

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374200257
事業所名	グループホーム ルミナス大府

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	法人として町内会に加入している。地域の便りや運営推進会議での情報などを得て、法人の意見や状況の確認をしながら、無理なく地域行事に参加していく方向にある。その日の状況に応じて散歩に出かけ、動物や自然に触れたり、木々の変化から四季の移ろいを感じ取れるようにしている。2週間に1回、薬局の移動販売車が来訪し、入居者が希望するものを購入する楽しみに繋げている。あいち健康の森にも近く、家族やボランティアの協力を得ながら、四季の花見に弁当やおやつを持って出かけられるように計画をしていく心積もりをしている。今年もいちご狩りを予定しており、入居者は心待ちにしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取り組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議は家族代表、民生委員、包括支援センター、仁至会評議の参加を得て年6回開催している。その内2回は家族全員が参加する家族会を兼ねて開催しているが、今年度も家族会を兼ねず対面で開催している。会議報告書に会議次第と要望や意見の依頼を明記したお便りを添えたり、訪問時や電話などで聴取し、会議で検討し運営向上に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	介護保険更新時には、入居者同伴で担当窓口を訪れていたが、今年度も同伴は控えている。調査担当者の訪問時には入居者の暮らしぶりや事業所の現状を伝え、コロナ情報等の情報を交換をしたり、アドバイスを受けたりしながら協力関係を継続している。市からの委託を受け、昨年度から認知症伴奏型支援事業を開始し、相談内容によっては事業所から包括支援センターや市につなぐ役割を担っている。行政からの研修会の受講や福祉フェアへの参加により入居者の作品の展示や事業所のPR、認知症に対する相談などに貢献している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から意見や要望を聞き、入居者の言葉や様子は必ずカルテに記録して、職員で共有しケアに活かしている。入居者の日々の生活の様子が詳細に分かるように、行事ごとの写真を載せたり、文書を添えたりして通信として送付し、家族から安心を得ている。家族からの要望や意見は、電話やメールで聞き取り、スタッフ会議の中で話し合い共有し、ケアに繋げている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【備考欄】

コロナ感染症やインフルエンザなどで未だ先が見通せない中ではあるが、入居者が安心して楽しく暮らせるためにどのような事をしていけば良いのか、試行錯誤を繰り返しながら支援に努めている。今年も楽しみにしている「いちご狩り」を心待ちにしている。また、家族の協力のもとに継続していた外出支援を徐々に再開していく心積もりになっている。伴走型相談支援事業として「もの忘れ」何でも相談室の開催は、高齢者や家族にとって住み慣れた地域で暮らすための一助としての期待が寄せられ、地域のファミリーレストランの一角で相談事業の拡張をしている。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	—	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○	◎							